

**東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻／教養学部フランス語・イタリア語部会
准教授または講師 公募要項**

1.	職名及び人数	准教授または講師 1名
2.	採用予定日	2026年4月1日以降（予定）
3.	契約期間	期間の定めなし
4.	試用期間	採用された日から6月間
5.	就業場所	大学院総合文化研究科（東京都目黒区駒場3-8-1） 変更の範囲：本学の指定する場所（配置換または出向を意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）
6.	所属	大学院総合文化研究科言語情報科学専攻／教養学部フランス語・イタリア語部会
7.	業務内容	<p>1) 大学院・言語情報科学専攻における言語科学の講義・演習・研究指導等を担当</p> <p>2) 教養学部後期課程（3・4年生対象）学際言語科学コースにおける講義・演習・研究指導等を担当</p> <p>3) 教養学部前期課程（1・2年生対象）フランス語・イタリア語部会におけるフランス語関係の開講科目等を担当</p> <p>4) 上記の活動に関わる組織・行政上の業務</p> <p>教育・研究組織の概要については下記の URL を参照してください。 大学院 総合文化研究科言語情報科学専攻 https://gamp.c.u-tokyo.ac.jp/ 教養学部 教養学科・超域文化科学分科 学際言語科学コース https://gamp.c.u-tokyo.ac.jp/ggk/ 教養学部 前期課程 フランス語・イタリア語部会 http://langue-fr.c.u-tokyo.ac.jp/ 変更の範囲：配置換、兼務及び出向を命じることがある（意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）</p>
8.	就業時間	専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分勤務したものとみなされる。
9.	休日	土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日） （ただし、祝日が授業振替日になることがある）
10.	休暇	年次有給休暇、特別休暇 等
11.	賃金等	学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり。 参考 博士修了/34万円～ 諸手当 賞与（年2回）、通勤手当（原則55,000円/月まで）の他、 本学の定めるところによる。
12.	加入保険	法令の定めにより文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険に加入
13.	応募資格	<p>1) フランス語学またはその関連領域を専門分野とし、上記7.の教育活動に携わる意欲と能力とを有する方</p> <p>2) 着任時に博士の学位を有するか、それと同等の研究業績のある方</p> <p>3) 大学における当該分野の教育歴を有する方が望ましい</p> <p>4) 日本語を母語としない場合、学内の業務に支障のない日本語能力を有する方</p>
14.	提出書類	<p>1) 東京大学統一履歴書（様式については以下の URL からダウンロードし作成すること） https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html ※記入要領については上記 URL によらずに以下を参照ください。</p>

		<p>https://www.c.u-tokyo.ac.jp/faculty/soumu/jinji/download-jinji/rireki_20220823.pdf</p> <p>2) 最終学歴を証明する書類(スキャン結果または写真。学位取得予定者の場合、その旨を証明する指導教員の文書を添付すること)</p> <p>3) 研究業績リスト(学術論文、著書、学会発表等に分類。主要業績3点に○を付ける)</p> <p>4) 上記主要業績3点: フランス語で書かれたものを少なくとも1点含める。また日本語以外の言語で書かれた著作については、それぞれ日本語で概要をつけること(著書・学位論文については1000字程度、その他の論文には500字程度)。なお業績については、後日追加提出を求める場合がある。</p> <p>5) これまでの研究の概要と今後の研究計画(日本語、2000字程度)</p> <p>6) 教育及び大学運営に必要な実務能力に関する自己推薦書(日本語、1000字程度)</p> <p>7) 応募者について照会できる人物2名の氏名・所属・連絡先</p>
15.	提出方法	<p>JREC-IN Portal から Web 応募を行なってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 下記 JREC-IN ホーム画面の「求人公募情報検索」の所に「東京大学 言語情報科学専攻」と入力し、本件の公募情報を検索してください。 https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop ・ JREC-IN では、応募者が添付できる書類は1件あたりのファイルサイズが30MB以内で、最大5件までになっています。このファイルサイズならびに件数におさまるように、複数のファイルを適宜 PDF ファイルとして統合するか、ZIP ファイルに圧縮して添付してください。 <p>※博論や著書など大部の業績を送ることを予定し、かつ上記のファイルサイズ・件数におさまらない場合は、博論や著書などの現物を下記問い合わせ先に郵送することも認めます。該当する場合は、現物の郵送前に下記問い合わせ先のメールアドレスに必ず連絡のうえ、レターパックなど追跡可能な手段で発送してください。応募書類は原則として返却しませんが、著書については、返却を希望される場合はそのことを明示のうえ、必要分の切手を貼った返送用封筒を同封してください。</p>
16.	応募締切	<p>2025年3月31日(月) 必着</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 書類による一次選考を行ないます。 ・ 一次選考通過者に、二次選考として5月まで(予定)に面接を行ないます(遠隔地にいらっしゃる方は面接の方法を考慮します)。その際、模擬授業をお願いすることがあります。面接のための交通費・宿泊費は支給されません。
17.	問い合わせ先	<p>〒153-8902 東京都目黒区駒場 3-8-1 東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻 専攻長: 小林宜子 e-mail: admin [at mark] boz.c.u-tokyo.ac.jp (上記のメールアドレスの [at mark] は@に置き換えてください)</p>
18.	募集者名称	国立大学法人東京大学
19.	受動喫煙防止措置の状況	原則敷地内禁煙(屋外に指定喫煙場所あり)
20.	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。 ・ 「東京大学男女共同参画加速のための宣言(2009.3.3)」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。 ・ 参考までに、ご担当いただく予定の一部科目の情報です。 国際コミュニケーション実験実習 II https://catalog.he.u-tokyo.ac.jp/detail?code=31D200-0751A&year=2024

	<ul style="list-style-type: none">・ 採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。
--	--